

中国産業概観 【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

2023年8月

みずほ銀行(中国)有限公司

中国アドバイザリー部

MIZUHO

瑞穗銀行

中国自動車業界レポート(2023年7月)

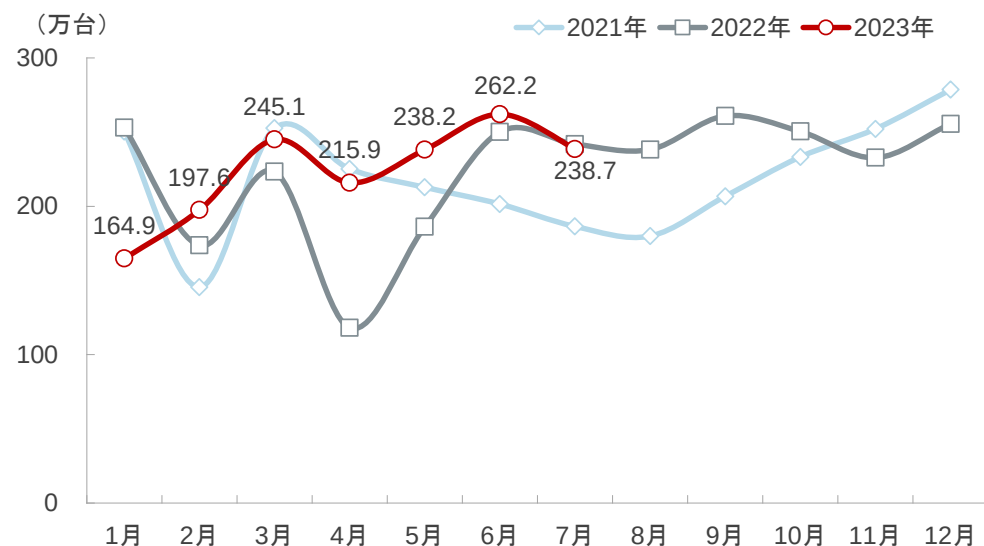
- 1 自動車販売台数
 - 1.1 自動車生産・販売台数2
 - 1.2 乗用車市場3-4
 - 1.3 日系三社5-6
 - 1.4 NEV7-8
- 2 在庫9
- 3 新発売のモデル10-11
- 4 業界動向 12
- 5 中古車市場 13
- 6 ダブルクレジット政策14-15

1.1 自動車生産・販売台数

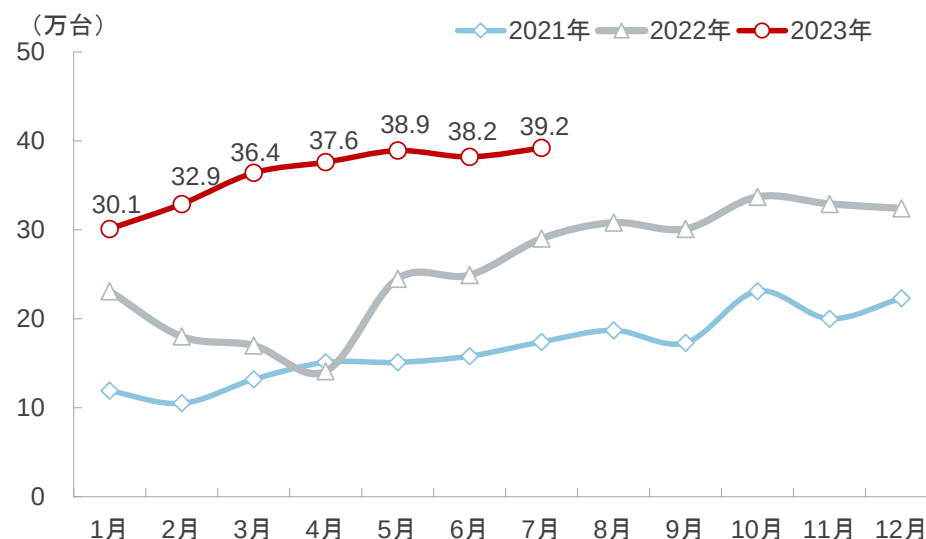
【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

- **生産・販売台数は減速**: 7月は、自動車販売にとってオフシーズンであることから、生産・販売ともにペースが落ち、市場全体としては静かな動きとなった。一方、NEV及び輸出は好調である。2023年7月、中国自動車生産台数は前年同月比2.2%減、前月比6.2%減の240.1万台、販売台数は前年同月比1.4%減、前月比9%減の238.7万台。1-7月の累計生産台数は前年同期比7.4%増の1,565万台、販売台数は同7.9%増の1,562.6万台。
 - ✓ 乗用車: 7月の販売台数は前年同月比3.4%減、前月比7.4%減の210万台。1-7月の累計販売台数は前年同期比6.7%増の1,336.8万台。
 - ✓ 商用車: 7月の販売台数は前年同月比16.8%増、前月比19%減の28.7万台。1-7月の累計販売台数は前年同期比15.9%増の225.8万台。
- **輸出台数は伸びが続く**: 7月の自動車輸出台数は前年同月比35.1%増、前月比2.7%増の39.2万台。うちNEVは前年同月比87%増の10.1万台。1-7月の自動車累計輸出台数は前年同期比67.9%増の253.3万台。
 - ✓ 乗用車: 7月の輸出台数は前年同月比34.9%増の32.6万台。1-7月累計では前年同期比77.5%増の210.5万台。
 - ✓ 商用車: 7月の輸出台数は前年同月比36.2%増の6.6万台。1-7月累計では前年同期比32.5%増の42.7万台。

中国自動車月次販売台数(2021-2023年)



中国自動車月次輸出台数(2021-2023年)



出所: 中国汽車工業協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

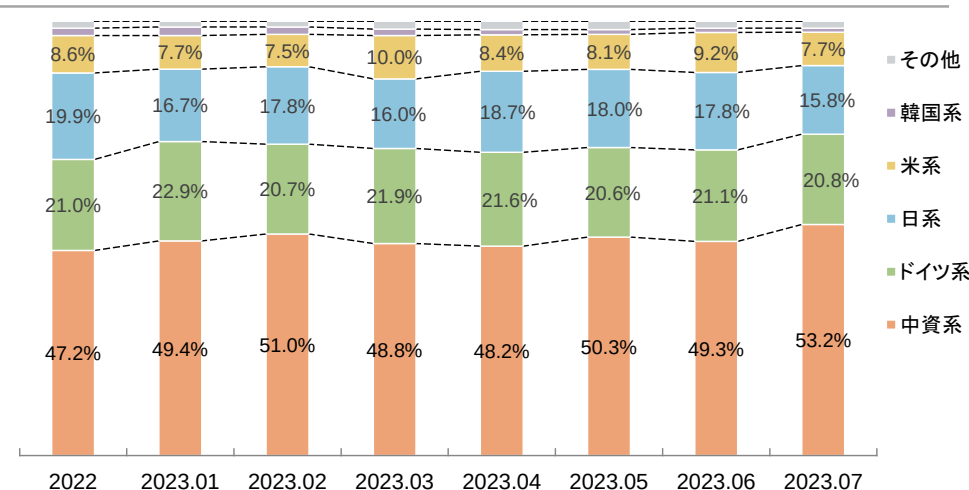
【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

■ 小売台数:

- ✓ 2023年7月、乗用車企業小売台数は前年同月比2.3%減の177.5万台。うちTop10社の合計販売台数は同2.2%増。前年同月プラスとなったのはBYD、吉利汽車、長安汽車の3社のみ。他7社のうち一汽トヨタは同16.8%減と大きく下げた。
- ✓ 2023年1-7月、累計販売台数Top10社のうち前年同期比プラスとなったのは5社。うち、BYDは同73.7%増。他マイナスとなった5社のうち東風日産は同26.4%減と大きく下げた。

- 市場シェア: 7月、中資系メーカーのシェア率は前月比3.9pt拡大の53.2%。ドイツ系、日系、米系等外資系は軒並み縮小。

資本別市場シェア



乗用車メーカー小売台数Top10

No.	企業名	2022.7 (万台)	2023.7 (万台)		
			YoY	市場シェア	
1	BYD	15.90	23.09	45.2%	13.0%
2	一汽VW	15.37	15.21	-1.0%	8.6%
3	吉利汽車	10.95	11.77	7.5%	6.6%
4	長安汽車	11.40	11.74	3.0%	6.6%
5	上汽VW	12.00	10.00	-16.7%	5.6%
6	上汽GM	9.20	8.30	-9.8%	4.7%
7	広汽トヨタ	8.21	7.13	-13.1%	4.0%
8	長城汽車	7.57	7.08	-6.4%	4.0%
9	奇瑞汽車	6.66	6.49	-2.5%	3.7%
10	一汽トヨタ	7.57	6.30	-16.8%	3.5%
Top10 合計		104.83	107.11	2.2%	60.3%

No.	企業名	2022.1-7 (万台)	2023.1-7 (万台)		
			YoY	市場シェア	
1	BYD	79.74	138.55	73.7%	12.3%
2	一汽VW	101.68	99.08	-2.6%	8.8%
3	長安汽車	67.26	74.87	11.3%	6.6%
4	吉利汽車	63.57	69.05	8.6%	6.1%
5	上汽VW	65.30	63.25	-3.1%	5.6%
6	広汽トヨタ	53.55	50.10	-6.4%	4.4%
7	上汽GM	56.03	49.58	-11.5%	4.4%
8	一汽トヨタ	42.72	43.13	0.9%	3.8%
9	華晨BMW	36.85	39.37	6.8%	3.5%
10	東風日産	53.39	39.27	-26.4%	3.5%
Top10 合計		620.09	666.25	7.4%	59.0%

出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

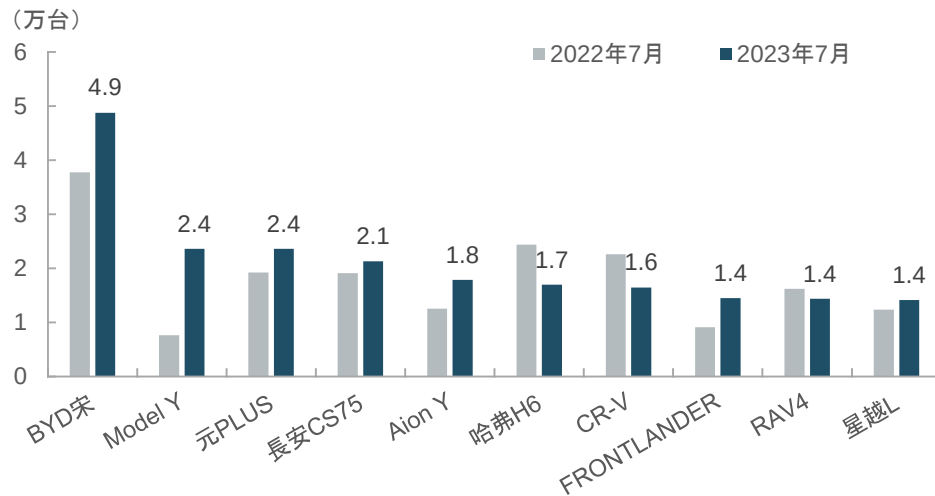
1.2 乗用車市場②

【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

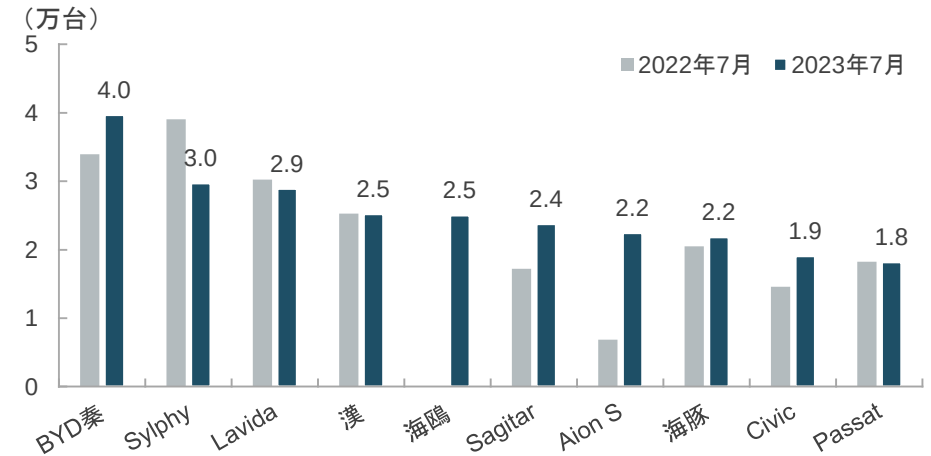
■ 乗用車モデル別Top10:

- ✓ **セダン**: 7月、セダン販売台数Top10のうちNEVは5モデル、うちBYDが4モデルでTop10総販売台数の44%を占めた。前年同月比で伸びたのは広汽Aion S(+226.9%)。セダン総販売台数CR10は30.3%。
- ✓ **SUV**: 7月、BYD宋が4.9万台でSUVトップ。Top10のうち前年同月比マイナスとなったのは哈弗H6、CR-V、RAV4で、特に哈弗H6が大きく下げた(▲30.4%)。SUV総販売台数CR10は25.1%。
- ✓ **MPV**: 7月、騰勢D9が連続1万台を超え、MPVトップ。GL8は2位に上昇。MPV総販売台数CR10は69.3%。

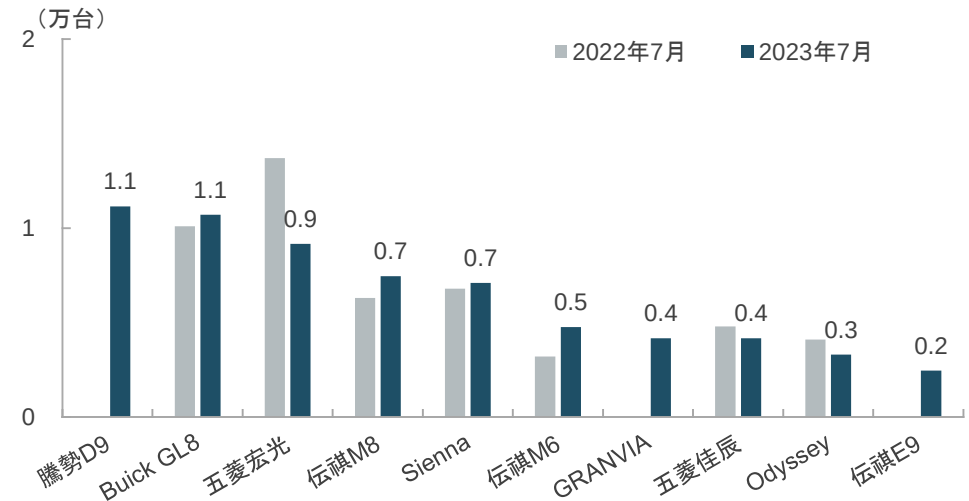
SUV販売台数Top10(2023年7月)



セダン販売台数Top10(2023年7月)



MPV販売台数Top10(2023年7月)



出所: 中国汽流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

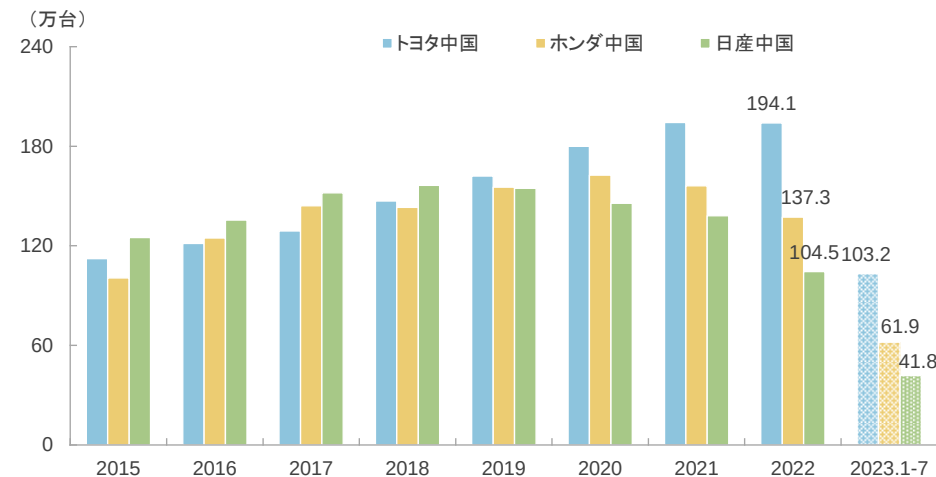
1.3 日系三社①

【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

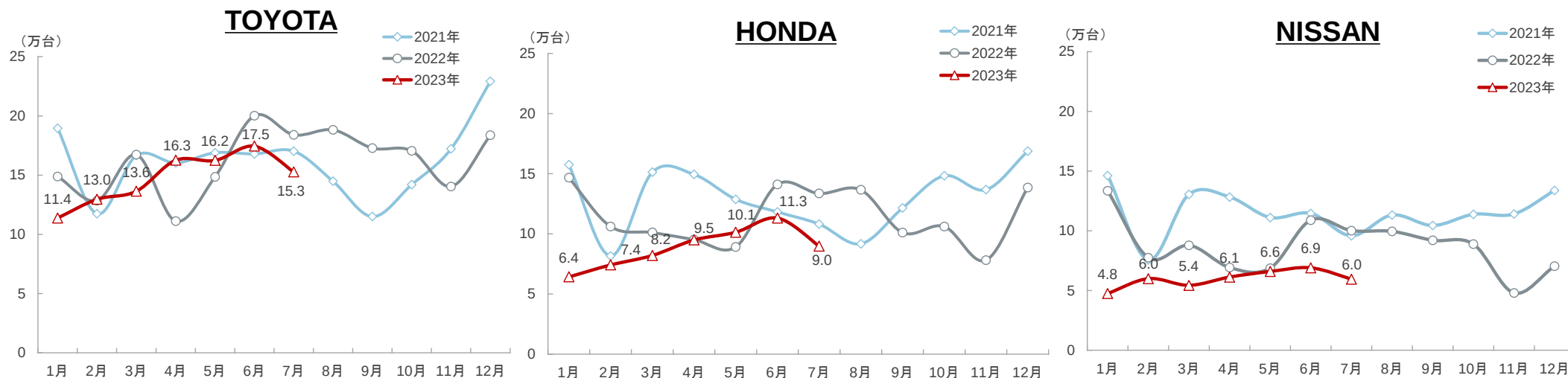
■ 日系三社:7月、日系3社は全てマイナスの動きとなった。

- ✓ **トヨタ中国**:7月の販売台数は前年同月比17.0%減、前月比12.5%減の15.27万台。うち広汽トヨタは前年同月比15.1%減の7.13万台。1-7月、トヨタ中国の累計販売台数は前年同期比5.2%減の103.2万台。
- ✓ **ホンダ中国**:7月の販売台数は前年同月比32.8%減、前月比20.7%減の8.97万台。1-7月、ホンダ中国の累計販売台数は前年同期比23.8%減の61.9万台。うち電動モデルの累計販売台数は13.29万台。
- ✓ **日産中国**:7月の販売台数は前年同月比40.6%減の5.95万台。1-7月、日産中国の累計販売台数は前年同期比35.3%減の41.8万台。7月は日産 Venuciaの大V DD-i スーパーハイブリッドとARIYA500を発売。EVラインナップが徐々に充実。

日系3社の販売台数推移(2015~2023年)



日系三社月次販売台数(2021-2023年)



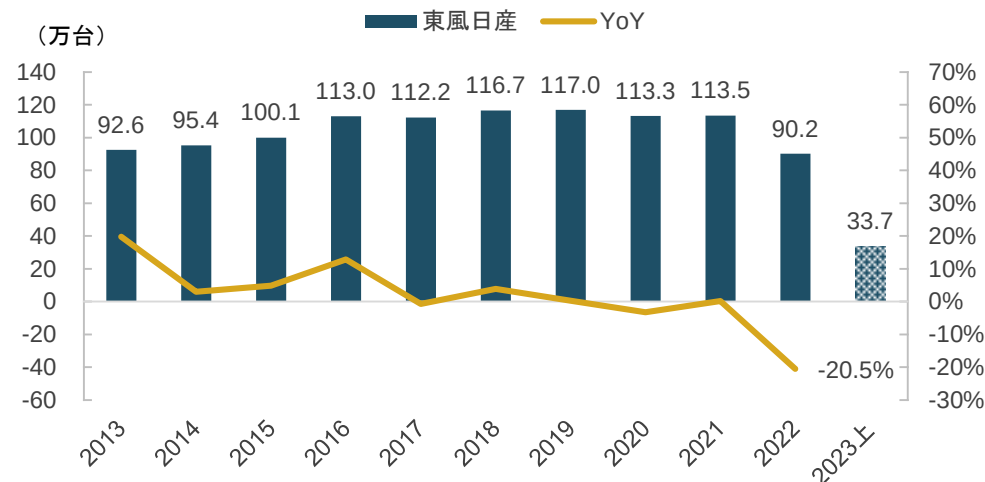
出所:各社ウェブサイトよりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

1.3 日系三社②

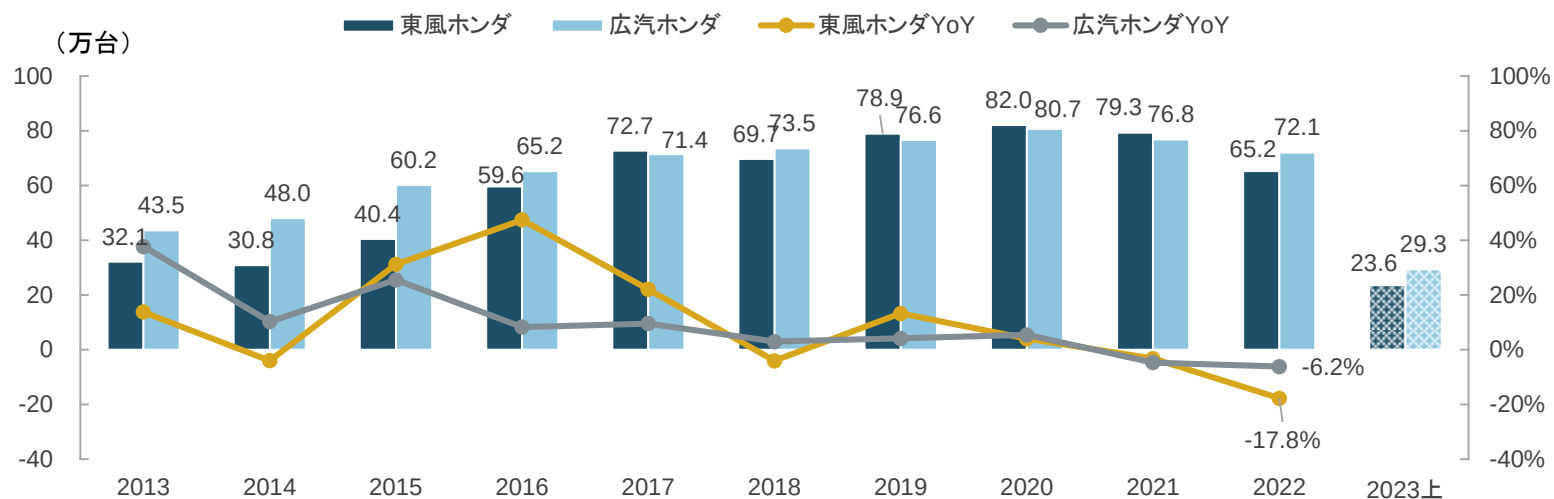
【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

- **東風日産**: 2022年の東風日産(日産、Venucia、INFINITI)の販売台数は前年比20.5%減の90.2万台と2015年以降では初めて100万台を下回った。2023年上半期の累計販売台数は33.7万台、7月も5.65万台と低迷が続く。
- **広汽ホンダ**: 2022年の広汽ホンダ販売台数は前年比6.2%減の72.1万台とほぼ10年ぶりに2年連続の前年割れとなった。2023年上半期の累計販売台数は29.3万台、7月は4.08万台。
- **東風ホンダ**: 2022年の東風ホンダの販売台数は前年比17.8%減の65.2万台。2023年上半期の累計販売台数は23.6万台、7月は4.87万台。

東風日産販売台数推移(2013-2023年)



ホンダ(東風、広汽)の販売台数推移(2013-2023年)



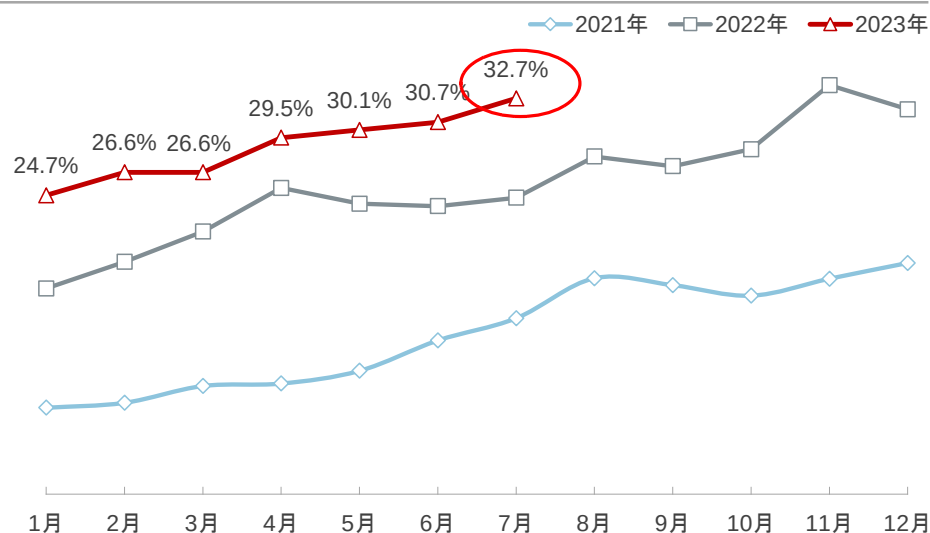
出所: 各社ウェブサイトよりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

1.4 NEV①

【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

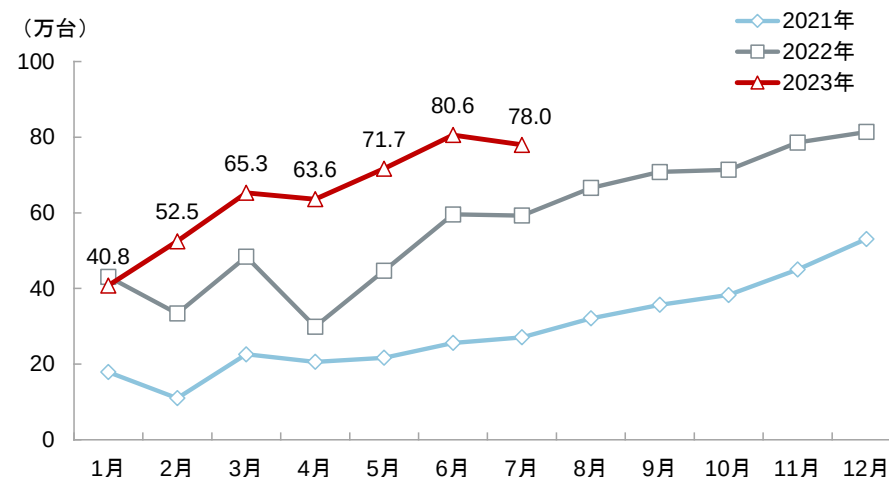
- **NEV販売台数**: 7月、中国のNEV生産台数は前年同月比30.6%増の80.5万台、販売台数は同31.6%増の78万台。うちEVは54.1万台、PHEVは23.9万台、FCVは0.03万台。1-7月のNEV累計販売台数は前年同期比41.7%増の452.6万台。
- **新車販売に占めるNEV構成比**: 7月、新車販売台数に占めるNEV構成比は前年同月比8.2pt上昇、前月比2pt上昇の32.7%。
- **Top10社**: 7月、NEV乗用車メーカー小売台数Top10社による販売台数は計51.1万台。うち、BYDは前年同月比45.2%の23.1万台。上汽GM五菱を除き、軒並みプラスの伸びとなった。中でも長安汽車、理想汽車、Tesla、長城汽車、NIOは2倍以上の伸び。

中国新車販売台数に占めるNEV構成比推移(2021-2023年)

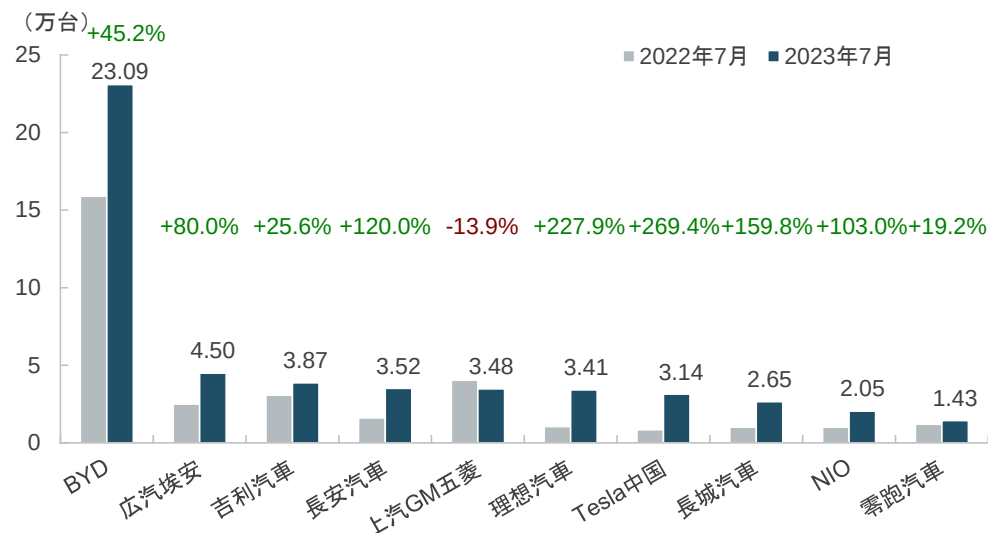


出所: 中国汽車工業協会、中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

中国NEV月次販売台数(2021-2023年)



NEV乗用車企業月次小売台数Top10



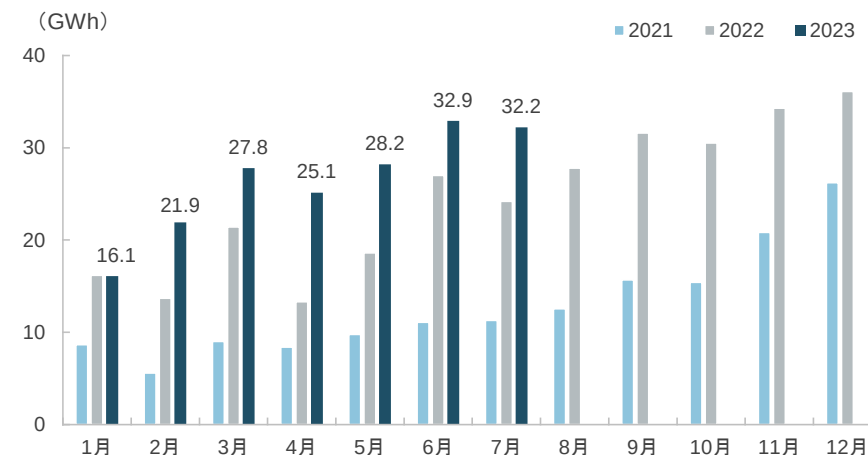
1.4 NEV②

【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

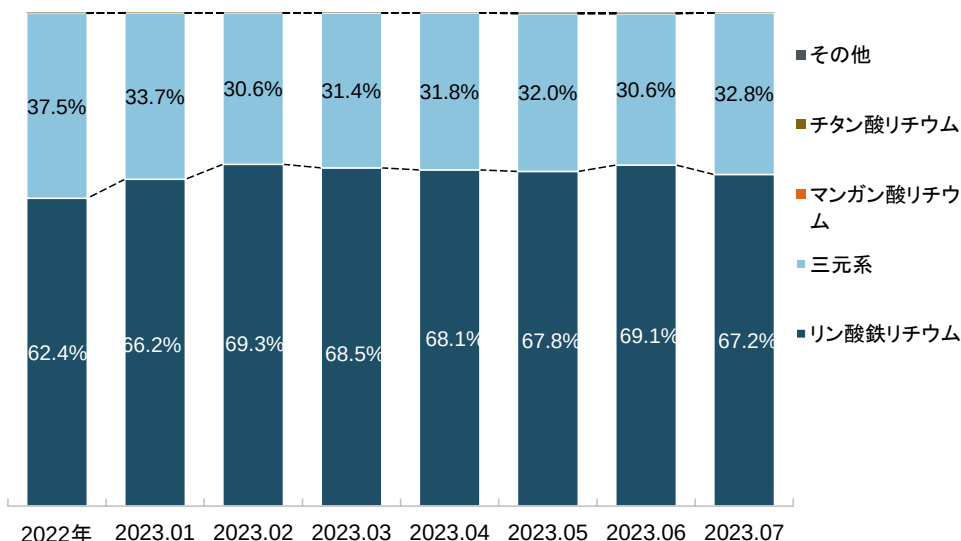
- **動力電池搭載量**: 7月、中国動力電池搭載量は前年同月比33.3%増、前月比2%減の32.2GWh。うち、リン酸鉄リチウム電池は21.7GWhと総搭載量の67.2%を占めた。三元系電池は10.6GWh、同32.8%。1-7月、動力電池総搭載量は前年同期比37.3%増の184.4GWh。

- ✓ **動力電池メーカー**: 7月は計36社の動力電池メーカー製の電池が搭載された。うちTop10社で計31.3GWh、総搭載量CR10は97.2%と集約が進む。CATLは前月比3.3pt縮小の41.8%とシェアを落とす一方、BYDは同1.6pt拡大の29%とシェアを広げている。他、中創新航、国軒高科、蜂巢能源もシェアを拡大。

動力電池月次搭載量(2021-2023年)

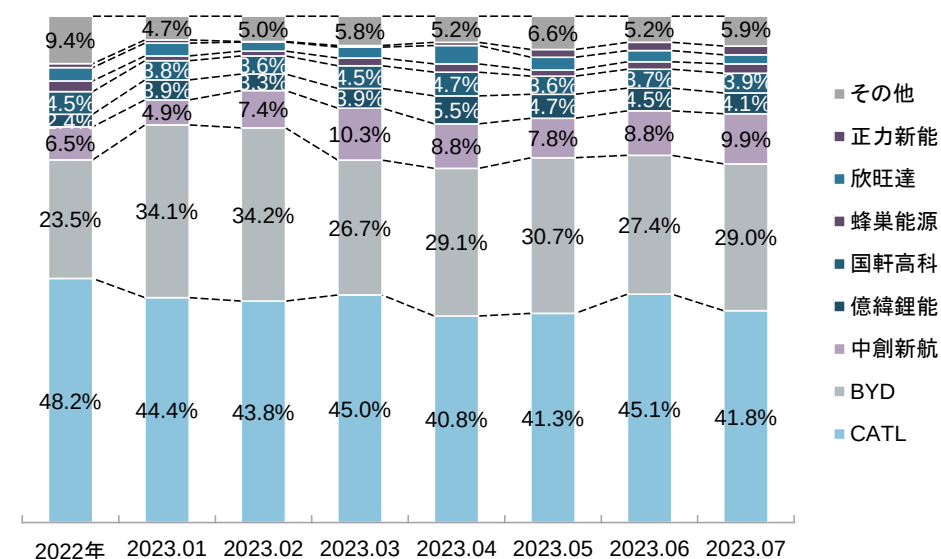


動力電池搭載量製品別構成比



出所: 中国自動車動力電池産業創新聯盟よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

動力電池搭載量企業別構成比

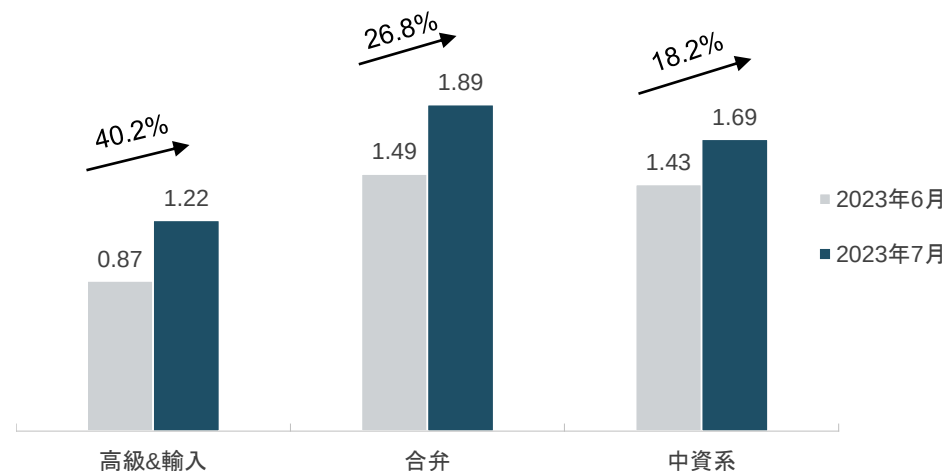


2 在庫

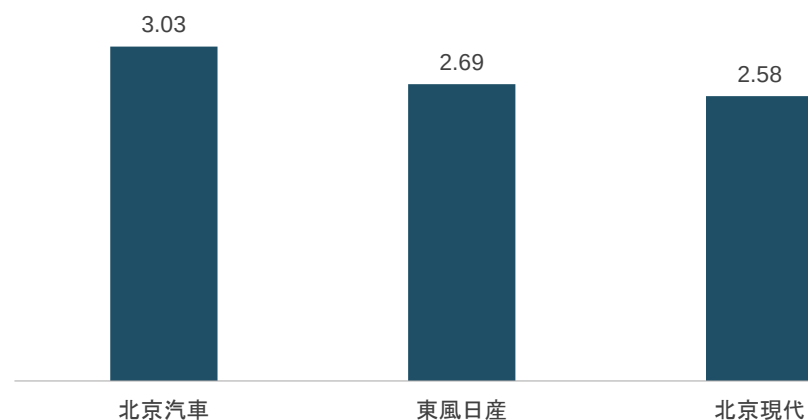
【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

- **在庫**: 7月、自動車ディーラー在庫係数は前年同月比17.2%増、前月比25.9%増の1.70、警戒ラインを上回った。自動車販売のオフシーズンでもあり、市場は静かな動きとなった。足元、エンジン車の在庫が大きい。
- **ブランド別**: 7月、高級&輸入車の在庫係数は前月比40.2%上昇の1.22、合併系は同26.8%上昇の1.89、中資系は同18.2%上昇の1.69。
- **ワースト3**: 7月、在庫係数が2カ月以上となったのは10ブランド、うちワースト3は北京汽車、東風日産、北京現代。

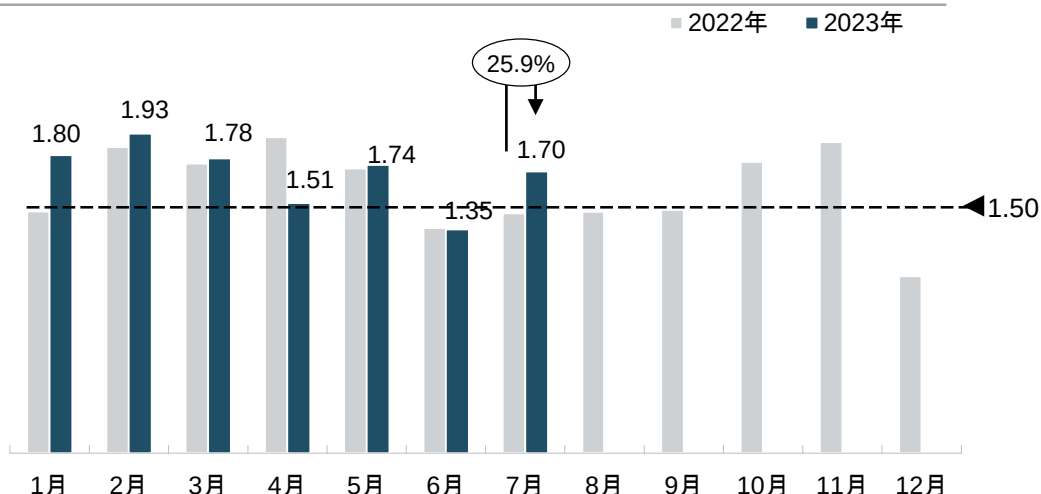
ブランド別在庫係数(2023.6~7)



在庫係数ワースト3(2023年7月)



自動車ディーラー在庫係数(2022-2023年)



説明: 中国汽车流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数>1.5が警戒ライン

出所: 中国汽车流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

3 新発売のモデル(7月11日-8月10日)

【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

高合汽車 高合HiPhi Y	発売日 7月15日	指導販売価格 33.90-44.90万元
		
仕様: L*W*H*(mm):4938*1958*1658 動力システム: シングルモーター 247kW、ツインモーター371kW CLTC BEVモード航続距離:560km、 810km		ポイント: ✓ 前ヒンジドア+ガルウイング、 Qualcomm 8155+8250デュアルチップ、 HiPhi Pilot高合スマート運転支援 ✓ 曲面トリプル連動ディスプレイ (12.3+15+17")、22.9"HUD

東風日産 Ariya	発売日 7月20日	指導販売価格 19.99-28.29万元
		
仕様: L*W*H*(mm):4603*1900*1663 動力システム: シングルモーター 160kW/178kW、ツインモーター 290kW CLTC BEVモード航続距離: 501~623km		ポイント: ✓ トリプル連動ディスプレイ(12.3"計器パネ ル+12.3"中央制御パネル+HUD) ✓ 巻線界磁形同期モーター、Nissan Connect2.0+、LEDライト、車間自動制御 システム

一汽紅旗 紅旗HS3	発売日 7月17日	指導販売価格 14.58-19.58万元
		
仕様: L*W*H*(mm):4655*1900*1668 動力システム:1.5T /124kW、2.0T /185kW		ポイント: ✓ 紅旗初のコンパクトSUV、L2運転 支援、Dynaaudio10をフル装備 ✓ 12.3"計器パネル、12.6"ディスプレ イ、旗偲1.0スマートコネクテッドシ ステムを搭載

奇瑞汽車 捷途X70 PRO	発売日 7月29日	指導販売価格 10.29-16.29万元
		
仕様: L*W*H*(mm):4749*1900*1720 動力システム:1.5T /115kW、1.6T /145kW、2.0T /187kW		ポイント: ✓ 10.25"スマートダブルディスプレイ、 Huawei HiCar、L2.5運転支援、音声イ ンタラクティブ、FOTA ✓ 5/7 シートコンビネーション、360° パノ ラマ画像+180° 透明シャーシ

出所:新浪汽車より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

3 新発売のモデル(7月11日-8月10日)

【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

哪吒汽車 哪吒AYA	発売日 8月3日	指導販売価格 7.38-8.88万元
  		
仕様: L*W*H*(mm): 4070*1690*1540 動力システム: シングルモーター40kW、70kW CLTC BEVモード航続距離: 318km、401km		ポイント: ✓ MT8675、L2スマート運転支援、哪吒AI音声システム ✓ 14.6"中央制御パネル、スマートフォンAPPでの遠隔操作、V2L対応

騰勢汽車 騰勢N8 PHEV	発売日 8月5日	指導販売価格 31.98-32.68
  		
仕様: L*W*H*(mm): 4949*1950*1725 動力システム: 1.5T+ツインモーター360kW NEDC BEVモード航続距離: 216km		ポイント: ✓ 高級中大型SUV、DM-p スーパーハイブリッドシステム、4WD ✓ 騰勢Linkスーパーインテリジェンスインタラクティブシート(12.3"液晶計器パネル+15.6"中央制御パネル+W-HUD)

騰勢汽車 騰勢D9 DM-i尊享	発売日 8月5日	指導販売価格 34.98万元
  		
仕様: L*W*H*(mm): 5250*1960*1920 動力システム: 1.5T+シングルモーター170kW NEDC BEVモード航続距離: 98km		ポイント: ✓ 騰勢汽車初のMPV。PHEVシステム搭載。総合航続距離は970km、2+2+3シート。 ✓ 10.25"液晶計器パネル+15.6"タッチパネル、5G IoVとOTA

宝駿汽車 宝駿雲朵	発売日 8月10日	指導販売価格 9.58-12.38万元
  		
仕様: L*W*H*(mm): 4295*1850*1652 動力システム: シングルモーター100kW CLTC BEVモード航続距離: 360km、460km		ポイント: ✓ デザインコンセプトは「天空美学」、LingOS 2.0 UIインタラクティブシステム ✓ 10.1" 中央制御パネル、8.8" 液晶計器パネル、クルーズコントロール、フロントゾーン音声識別等

出所: 新浪汽車よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 業界動向(7月11日-8月10日)

【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

No.	企業名	関連動向
1	開心汽車	・ 7月12日、開心汽車はMORNING STAR AUTO INC. とM&A補充協議を締結、8月に取引を完了させる。これにより、開心汽車はNEVメーカーへとシフトする。
2	天齊鋳業	・ 7月14日、天齊鋳業(002466.SZ)は吉利集団とベンツの合併である智馬達汽車(smart Mobility Pte.Ltd.)に出資する。計画投資額は1.5億米ドルで、A株1760.6万株を引き受ける。
3	東風ホンダ	・ 7月17日、東風ホンダは新戦略「創未来 2030」を発表。2027年以降はガソリン車を投入しない、2030年までに10モデル以上のBEVを発売する。
4	吉利集団	・ 7月20日、吉利傘下のNEV商用車ブランド「遠程」はAラウンド資金調達を完了、6億米ドルを調達した。博裕投資と越秀産業基金がリードインベスター、コ・インベスターにはUnited Clean Energy(Singapore)、四川臨江産業集団等。
5	トヨタ	・ 7月25日、徐工集団とトヨタ自動車は「徐工トヨタ 水素エネルギー戦略提携協議」を締結。今後、徐州市を中心に、水素エネルギーの完成車及び中核部品の産業基地を立ち上げる。 ・ 8月1日、「豊田汽車研发中心(中国)有限公司」を「豊田智能電動汽車研发中心(中国)有限公司(IEM by TOYOTA)」に名称変更。 ・ 8月4日、小馬智行とトヨタ中国、广汽トヨタは合併会社の設立を発表。純正ロボタクシーの量産準備を支援する。合併会社への投資額は10億元超、广汽トヨタが生産するRobotaxi用トヨタEVプラットフォームを提供する。
6	GSユアサ	・ 7月25日、GS ユアサは2億元でLeoch Batteryに対し「天津傑士電池公司」と「湯浅蓄電池(順徳)公司」の株式70%を売却。GS ユアサの持分比率は30%となる。
7	小鵬汽車	・ 7月26日、VWと小鵬汽車は技術枠組協議を締結。2026年に中国の中型車市場向けにVWブランドのEV2モデルを投入する計画。さらにVWグループは小鵬汽車に約7億米ドルを増資、小鵬汽車の株式4.99%を取得する。
8	日産中国	・ 7月26日、日産は2023年の中国市場での販売台数予測を当初の113万台から前年比23%減の80万台に引き下げた。
9	上汽集団	・ 7月27日、上汽集団はAudiと備忘録に署名、上汽AudiのEVを開発する。
10	ZF中国	・ 8月1日、ZF広州技術センターが開業、またZF広州エレクトロニクス工場の着工が発表された。同工場はZFの中国における2カ所目のカーエレクトロニクス工場で、ADAS、高性能ドメインコントローラ、セーフティ及びシャーシ制御の四大製品ラインナップを製造、2025年に量産に入る。

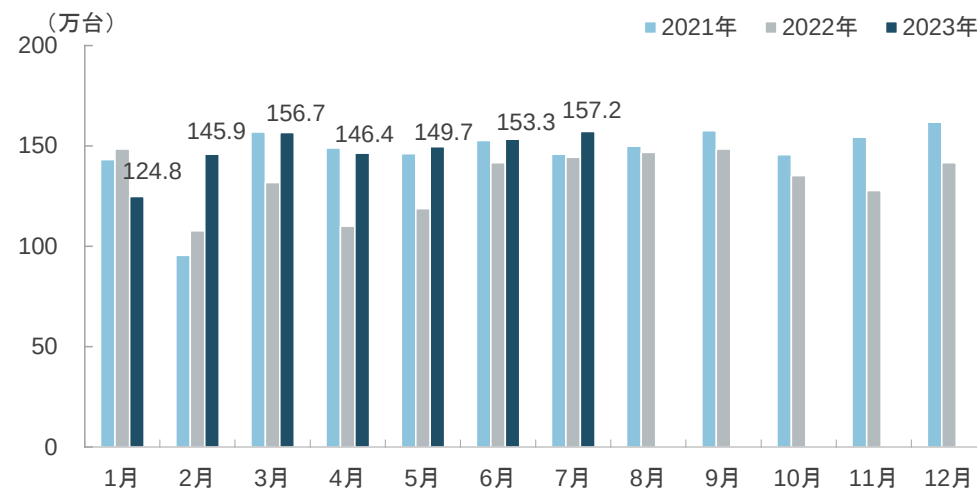
出所: 新浪汽車よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

5 中古車市場

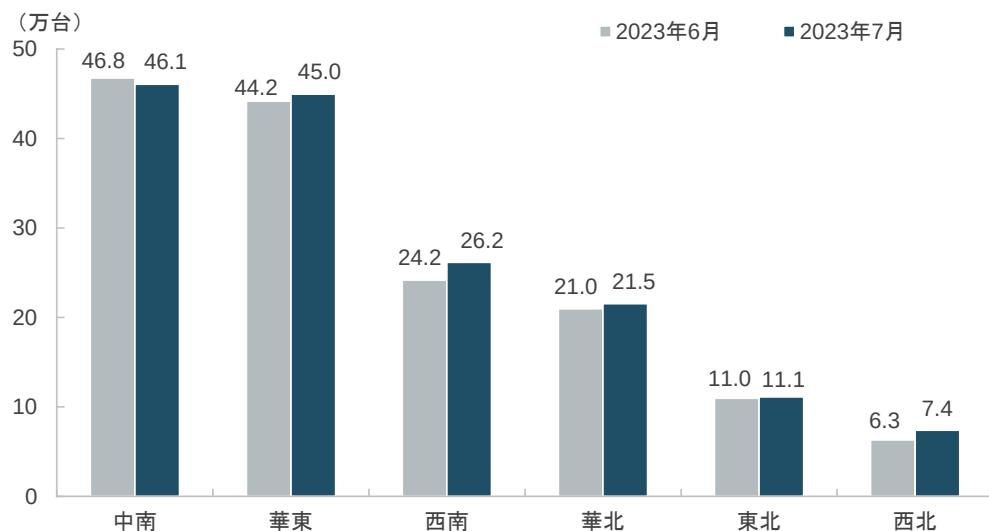
【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

- **中古車取引台数**: 2023年7月、中古車取引台数は前年同月比8.93%増、前月比2.53%増の157.22万台、取引金額は1,029.6億元。セダン、SUV、MPVともに取引台数は増加した。1-7月の中古車累計取引台数は前年同期比14.54%増の1,034.1万台、累計取引額は6,546.88億元。
- **エリア別**: 7月、中国6大エリア別では中南エリアを除き全て前月比増、特に西北では同17.2%増と大きく伸びた。
- **省市間流通状況**: 7月の転籍率は前年同月比0.9pt上昇、前月比0.6pt上昇の27.6%。転籍台数は前年同月比12.6%増、前月比4.8%増の43.46万台。

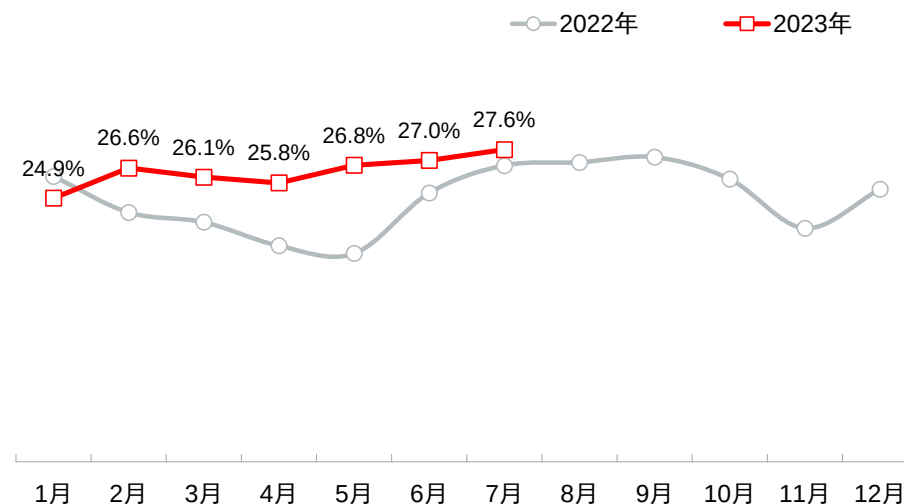
中古車月次取引台数



エリア別取引状況



転籍率推移

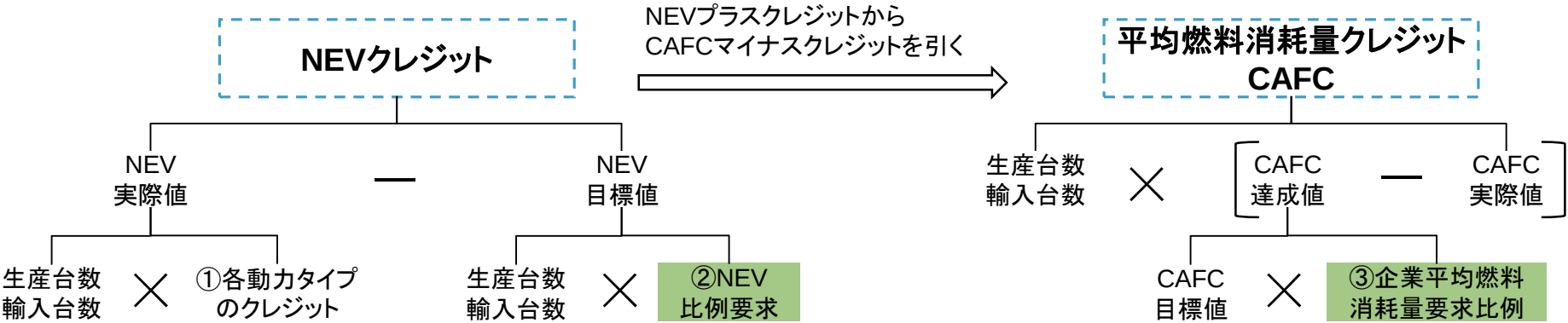


出所: 中国汽車流通協会よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

6 ダブルクレジット政策①

【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

■ 新版ダブルクレジット政策: 2023年7月6日、工業情報部等5部門は連名で『「乗用車企業平均燃料消費量とNEVクレジット並行管理弁法」の改訂に関する決定』を発表、同年8月1日より施行された。2020年版との比較では、主にNEV各動力のクレジット比率、NEV比率要求についての変更や、クレジットプール制度を新たに設置するなどが盛り込まれた。より厳しい政策となったことで、完成車メーカーのNEVへのシフトを促進する。



主な変更

①1台あたりのクレジット数を引き下げ、クレジット取得難易度が高まる							
①旧版→新版	PHEV		BEV			FCV	
	2→1.6→1pt		最高 5 → 3.4 → 2.3pt			0.16*P→0.08*P→0.05*Ppt	
②生産・輸入台数におけるNEV比率への要求が年々厳しく							
②旧版—新版	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
	10%	12%	14%	16%	18%	28%	38%
③ガソリン車の燃費要求はさらに厳しく							
③旧版—新版	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
	110%	100%	123%	120%	115%	108%	100%

備考: BEVの公式: 0.0034 × R+0.2 RはBEVの航続距離。単位はkm。

Pは燃料電池システムの定格出力。単位はkW。

出所: 工業情報部よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

6 ダブルクレジット政策②

【中国自動車業界レポート(2023年7月)】

※赤字は
変更・追加点

	CAFC	NEV
プラスクレジット	①繰り越し可 ②関連企業間の譲渡	①繰り越し可、②自由取引。
マイナスクレジット	毎年6月~10月に前年度のマイナスクレジットはリセットされる	
プラスクレジットの繰り越し	繰り越し有効期間は3年を超えないこと ①2018年以前のは、繰り越し1回につき80%で計算 ②2019年以降のは、繰り越し1回につき90%で計算。	繰り越し有効期間は3年を超えないこと ①2019年に発生したものは同額で繰り越し、2020年度まで使用可 ②2020年に手元にあるクレジットは繰り越し1回につき50%で計算 ③2021年以降に発生したものは、繰り越し1回につき50%で計算。
プラスクレジットの譲渡	関連会社間のみ譲渡可能 ①直接或いは間接持分比率25%以上 ②同一の第三者による直接或いは間接持分比率が25%以上 ③海外の自動車メーカーから授権されている輸入企業は、その海外自動車メーカーによる直接或いは間接持分比率(或いは被持分比率)が25%以上	自由
受让后使用	当年度のみ。他に譲渡はできない。	当年度に使用及び繰り越し。譲渡不可。
マイナスクレジットのリセット	①繰り越したプラスクレジットを使う ②譲渡されたプラスクレジットを使う ③自社で発生、繰り越したNEVプラスクレジットを使う ④NEVプラスクレジットを購入(1 NEVプラスクレジット=1 CAFCマイナスクレジット)。	①NEVプラスクレジットを購入する ②2019年度のマイナスクレジットは自社の2020年プラスクレジットで相殺。 ③2020年度のマイナスクレジットは自社の2021年プラスクレジットで相殺。
クレジットのプール制度	無	①年度NEVプラスクレジット/マイナスクレジット>2の場合、プラスクレジットをプールすることができる ②年度NEVプラスクレジット/マイナスクレジット<1.5の場合、プールしたNEVプラスクレジットを使うことができる ③プールされたNEVクレジットの有効期間は5年。
処罰規定	①燃料消費量が『乗用車燃料消費量評価方法及び指標』における燃料消費量目標に達しない新製品は『道路機動車両生産企業及び製品公告』には掲載しない、或いは強制性製品認証証書を発行しない ②『自動車産業発展政策』、『強制性製品認証管理規定』等関連規定処罰に依拠する	

出所:工業信息化部よりみずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部

担当 張 龍(中) long.zhang@mizuho-cb.com

担当 藤原 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

担当 石田 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2023 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。